

# 4 生活の基盤づくり

市民の日常の暮らしを守り維持していくことができるよう、必要なインフラ整備に努め適正に維持管理することにより『生活の基盤づくり』を進めます。

▼西九州自動車道の延伸や幹線道路の整備により安全かつ迅速な交通ネットワークの構築を図るとともに、利便性が高く、持続可能な公共交通網の構築を推進します。

▼老朽化が進む道路や上下水道などのインフラ資産や、公共建築物の効率的な維持管理を図るとともに、高齢者や障がいのある人など、すべての人が安心して生活することができる環境の整備に努めます。

▼用途地域に基づく開発の促進や都市計画施設の整備の推進により、秩序ある都市空間の形成を図ります。

▼市民の憩いの場として快適で安全に利用できる公園施設の計画的な更新や維持管理に取り組みます。

▼低家賃で良質な市営住宅の供給に努めるとともに、住環境における多様なニーズに対応するための相談体制の整備を図るほか、増加が見込まれる空き家などについては、状況に応じて所有者に適正な管理を指導するなど、安全の確保に努めます。

## ●バス交通支援事業

不採算バス路線の維持や地域が行うバスの運行に要する経費を補助します。

財源 繰入金9970万円  
市10万円

## ▼まちづくり課



## ●道路管理事業（単独）

老朽化した道路照明灯を修繕するほか、市内全域に係る市道の維持補修などを行います。

財源 県3706万円  
市債 1億160万円  
市9429万円

## ▼道路河川課



## ●都市計画総務事業（都市計画マスタープラン策定業務委託料、立地適正化計画策定業務委託料）

2640万円

都市づくりの具体性ある将来ビジョンを確立し、地域における都市づくりの課題に対応した整備などの方針を決めるため、都市計画マスタープランと立地適正化計画を策定します。

## ▼都市政策課



## ●都市公園管理事業（公園施設長寿命化対策工事）

1100万円

伊万里市公園施設長寿命化計画に基づき、修繕が困難な複合遊具を更新します。

財源 国550万円 市債540万円  
市10万円

## ▼都市政策課



↑更新された国見台公園の複合遊具。今年度は楠久津公園の遊具を更新します



## ●実家に帰ろう住宅改修等支援事業

2468万円

市外在住者の市内定住や将来の空き家を未然に防ぐため、市内に実家がある市外在住者などを対象に移住相談会を実施するとともに、Uターンに伴い生じる実家の改修などに要する経費を補助します。

財源 国648万円  
繰入金1820万円

## ▼都市政策課



## ●交通安全施設整備事業（単独）

3559万円

通学路などの市道で、交通事故の減少と歩行者などの安全を確保するため、交通安全施設（防護柵や区画線、反射鏡など）を設置します。

財源 市3559万円

## ▼道路河川課

